

第2回策定委員会でのご意見について

番号	ご意見	対応案	
1	大きな方針として、脱炭素社会に緑がどのように貢献するかといった視点が少し触れると良いと思う。	ゼロカーボンシティ宣言に基づき温室効果ガス排出量実質ゼロの実現を目指し、森林育成を通じてCO2吸収源として森林の保全を目指す。緑の基本計画では、別途コラム記事の追加を検討中。	
		関連する施策	基本施策1-1
2	蒲郡市には名木50選があり、このうち私の地元には樹齢400年ほどのクロガネモチなどがある。これらの木は大木であることから剪定に結構お金がかかっており、もし倒れたりしたら大変なことになるということで伐採してはどうかとの意見も出ている。名木50選に対して市の補助はないのか。	蒲郡市景観計画に記載する重要景観樹木での位置付けを検討していく。今後の具体的な施策内容について関係各課と協議・検討を進めたい。	
		関連する施策	基本施策1-1
3	丘陵地などでソーラー発電が進み、緑が減っている側面もあるが、農地で言えばソーラーシェアリングも今後進んでいくことも考えられる。今後、農地をどのように管理していくのか、あるいはバランスを取っていくのかという検討も必要ではないか。	農地転用の目的が太陽光発電設備の設置とする件数は、直近5年間、調整区域で20件ほど、市街化区域で8件ほどとなっている。 市内でのソーラーシェアリングの事例も有り。 今後の状況推移を見守り、関係各課と協議して次回の改定時に記載を検討予定。	
		関連する施策	基本施策1-2
4	蒲郡公民館の近くの児童遊園地（元町児童遊園地）が非常に危険と思われる。将来、公民館の合併に合わせて、駐車場を整備しても良いのではないか。	公園緑地の集約化、設置数や施設の見直しを行い、管理の適正化を図る。	
		関連する施策	基本施策2-1

第2回策定委員会でのご意見について

番号	ご意見	対応案	
5	本町の小さな公園（本町児童遊び場）で昨年まで4名ほどで清掃を行っていたが、高齢になったこともあり止めてしまった。30年も経った公園をどのように維持管理していくか、公園の適正化を見直してもらいたい。	公園の老朽化に伴い、利用率が低下している。施設の維持管理に関して地域住民の負担は大きく、公園への愛着が薄れている状況も、アンケート調査の結果からも見て取れる。公園整備の再編とともに管理体制の見直しを検討していく。	
		関連する施策	基本施策2－1、基本施策4－2
6	本来学校には緑が多くあるのが良いはずだが、限られた予算の中で樹木を減らす方向が見られる。蒲郡市では「子育てファースト」をうたい、今後人口減少が見込まれる中で、若い世代を呼び込むことが最重要課題と考えているが、学校に緑が少ない、放課後に遊ぶ公園もないことが現状である。	開校時に植えられた樹が大木化し、校内の樹木等の維持管理が大きな負担となっている。樹木などの緑にはストレスの緩和機能があるなど、有用なものであるが事故等を防ぐための管理が重要となっている。	
		関連する施策	基本施策2－2
7	ラグーナの前の道路では、草が生い茂り、景観上問題だと感じている。	維持管理費の拡充と併せ、街路樹のあり方についても地域の方と考えていく。	
		関連する施策	基本施策3－1
8	具体的にどのような形でボランティアの育成を実施しているのか。	ボランティア育成講座などの開設は検討していないが、蒲郡市なんでも出前講座や緑化活動の情報を発信していくことで、参加者の視野を広げていく。	
		関連する施策	基本施策4－1

第2回策定委員会でのご意見について

番号	ご意見	対応案	
9	市役所前通の管理をボランティア（愛・道路パートナーシップ事業）で行っている。この活動を広げたいと思い、総代会にも協力してもらいながら広がりつつはあるが、駅前やラグーナにつながる主要な道路でもあり、行政側からも呼びかけをしてもらいたい。	愛・道路パートナーシップ事業を市からも呼びかけ、制度を広く知ってもらい、活動を広げていきたい。	
		関連する施策	基本施策4－1
10	現在、小学校のビオトープが活用されているところを知らない。むしろ廃止されているところが多い気がする。	現行計画ではビオトープを推進していく旨を記載していたが、次期計画では見直す方向で検討した。校内の花壇や菜園、付近の自然環境を活用して環境学習に取り組むこと方針としている。	
		関連する施策	基本施策4－1
11	三河大島は竹島と並んで蒲郡市のシンボルであり、少なくとも義務教育9年間のうちに1回はボランティア活動や環境学習等を行うようにしてほしい。	参考意見として所管課と共有する	
		関連する施策	—
12	アダプトプログラムの参加人数等を増やす、緑の面積を増やすなどの目標設定において、将来の人口のことを絡めて計画を考えていく必要があると考える。	目標値については、次回策定委員会時に提示予定。人口減少との関わりは改めて検討していく。	
		関連する施策	—